

自動火災報知設備点検票						
名称					防火 管理者	
所在					立会者	
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日～		年 月 日	
点検者	氏名		点検者 所属会社	社名 TEL		
				住所		
点検 設備名	受信機		製造者名			
			型式等			
点検項目		点検結果			措置内容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機器点検						
予備電源 (内蔵型) ・非常電源	外表	形 示				
	※端子電	圧	V			
	※切替装	置				
	※充電装	置				
	※結線接	続				
受 信 機 ・ 中 継 器	周囲の状 況					
	外表	形 示				
	警戒区域の表示装 置					
	電圧計		V			
	スイッチ類					
	ヒューズ類			A		
	※継電器					
	表示灯					
	通話装置					
	※結線接 続					
	接地					
	附属装 置					
	※火災表示等	蓄積式				
アナログ式						
二信号式						
その他						
※注意表示						
回路導通						
設定表示温度等						
感知器作動等の表示						
予備品等						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

自動火災報知設備（その2）

感 知 器	外	形					
	警 戒 状 況	未	警 戒 部 分				
		感	知 区 域				
		適	応 性				
		機	能 障 害				
	※ 熱 感 知 器	ス	ポ ッ ト 型	差動 定温 (再) 熱アナログ			
		分 布 型	空 気 管 式				
			熱電対式・熱半導体式				
	感	知 線 型					
	※ 煙 感 知 器	ス	ポ ッ ト 型	イオン 光電 アナログ			
分		離 型					
※	炎	感 知 器	赤外線 紫外線				
※	多信号感知器・複合式感知器						
※	遠隔試験機能を有する感知器						
発 信 機	周 囲 の 状 況						
	外	形					
	表	示					
	押しボタン・送受話器						
	表	示 灯					
音 響 装 置	外	形					
	取	付 状 態					
	音	圧 等					
	鳴	動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動				
※	蓄 積 機 能						
※	二 信 号 機 能						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

自動火災報知設備（その3）

自動試験機能	予備電源・非常電源							
	受信機の火災表示							
	受信機の注意表示							
	受信機・中継器の制御機能・電路							
	感 知 器							
	感知器回路・ベル回路							
無 線 機 能								
総 合 点 検								
同 時 作 動								
※煙感知器等の感度								
地区音響装置の音圧								
※総 合 作 動								
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器				メーターリレー試験器			
	加煙試験器				炎感知器用作動試験器			
	外部試験器							
	煙感知器用感度試験器							
	減光フィルター							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
 - 7 票中※の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。